

Trombone Ensemble

BTNR-013

「NieR:Automata」より

還ラナイ声

～トロンボーン4重奏版～

岡部 啓一作曲

石田 晋也 編曲

from "NieR:Automata"

Voice of no Return

- for Trombone Quartet -

Okabe, Keiichi

arr. Ishida, Shinya

楽曲情報

パート数： 4パート

ページ数： 12ページ（スコア+各パート1ページ）

調性： F Minor（原調：G# Minor）
（D Minor 版も付属）

演奏時間： 約3分

編成： トロンボーン4重奏

1st. テナーバス・トロンボーン（もしくはテナー・トロンボーン）

2nd. テナーバス・トロンボーン（もしくはテナー・トロンボーン）

3rd. テナーバス・トロンボーン（もしくはテナー・トロンボーン）

4th. バス・トロンボーン（もしくはテナーバス・トロンボーン または テューバ）

楽曲解説

「NieR:Automata」（ニア オートマタ）は、2017年にスクウェア・エニックスよりPlayStation 4用として発売されたゲームで、今や全世界で販売、絶大な人気を誇る作品です。ストーリーとしては、「ドラッグオブドラグーン」シリーズの流れを汲む前作「NieR Replicant」「NieR Gestalt」（ニア レプリカント/ゲシュタルト）から数千年後の世界が舞台となっており、突如として地球に襲来した機械生命体操るエイリアンにより、月へ逃げ延びた人類が最後の希望として、地球に送り込まれた新型アンドロイド部隊「ヨルハ部隊」一員の2B（トゥービー）、9S（ナインエス）の物語を描いています。

本楽曲は、ギターソロとオリジナル言語の歌版と、チェロのソロから始まるインスト版の2種類ありますが、どちらも感傷的でどこか寂しげな、非常に美しい楽曲です。タイトルの通り、いくら問いかけても虚無に向かって叫んでいるような虚無感は、本作品（NieR:Automata）の退廃的で未来が見えない世界観と合致する、本作品を代表する名曲です。

演奏上の注意

・メロディ部分は「lead」と記載しています（「no lead」まで）。メロディが埋もれて聴こえなくなならないよう、伴奏の部分は少し音量を落とすなど、音のバランスを考えて演奏しましょう。なお、本アレンジは前半部分がバス・トロンボーンソロになっています（テューバでも代用可能です）。低音部分がソロの場合は特に意識して音量を下げる、ベルの向きを変えるなど工夫して、ソロが埋もれないように心がけましょう。

・本アレンジは音が全体的に高く、テンポがゆっくりで伸ばしも多いため、難易度が高めになっています。そのため、短3度下げたD Minor版も付属しました。演奏可能な調でお楽しみください。

・前半部分は主にベルトーンで構成されています。特にバス・トロンボーンソロの部分はテンポ感が失われやすいので、気を付けて演奏しましょう。

・中間部の2nd、3rdのグリッサンドはスピードを速めにかけてください。4分音符の音はなるべく保って、最後の方でグリッサンドを掛けるとよいでしょうか。なお、3rdはポジションが遠いため意識して速くスライドを動かしてください。また、2ndは小さく記載した装飾音の音からグリッサンドを始めてください。

1st Trombone

想定楽器：

トロンボーン（テナーバス・トロンボーンまたはテナー・トロンボーン）

ミュート： 不要

楽器持替： 無し

使用音域



使用音域 (D Minor)



2nd Trombone

想定楽器：

トロンボーン（テナーバス・トロンボーンまたはテナー・トロンボーン）

ミュート： 不要

楽器持替： 無し

使用音域



使用音域 (D Minor)



3rd Trombone

想定楽器：

トロンボーン（テナーバス・トロンボーンまたはテナー・トロンボーン）

ミュート： 不要

楽器持替： 無し

使用音域



使用音域 (D Minor)



Bass Trombone

想定楽器：

バス・トロンボーン（テナーバス・トロンボーンまたはテューバ）

ミュート： 不要

楽器持替： 無し

使用音域



使用音域 (D Minor)

